

作物名	商品名	登録商品名	希釈倍数・使用量	使用方法	使用時期	本剤の使用回数	総使用回数	使用目的
ぶどう(巨峰系4倍体品種) [無核栽培]【2回処理】	STジベラ錠	ジベレリン水溶剤	第1回目12.5~25ppm 第2回目25ppm	第1回目:花房浸漬 第2回目:果房浸漬	満開時~満開3日後(第1回目)及び満開10~15日後(第2回目)	2回(降雨再処理4回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	無種子化, 果粒肥大促進
	フルメット液剤	ホルクロルフェニuron液剤	2~5ppm	満開時~満開3日後に使用する場合, ジベレリンに加用 花房浸漬	開花始め~満開前又は満開時~満開3日後	1回(降雨再処理2回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	着粒安定
ぶどう(2倍体欧州系品種) [無核栽培]【2回処理】	STジベラ錠	ジベレリン水溶剤	第1回目25ppm 第2回目25ppm	第1回目:花房浸漬 第2回目:果房浸漬	満開時~満開3日後(第1回目)及び満開10~15日後(第2回目)	2回(降雨再処理4回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	無種子化, 果粒肥大促進
	フルメット液剤	ホルクロルフェニuron液剤	2~5ppm	満開時~満開3日後に使用する場合, ジベレリンに加用 花房浸漬	開花始め~満開前又は満開時~満開3日後	1回(降雨再処理2回以内)	3回以内(降雨再処理5回以内)	着粒安定
ぶどう(巨峰)	フラスター液剤	メピコートクロリド液剤	500~800倍 100~150 μ g/10a	散布	新梢展開葉7~11枚時(開花始期まで)	2回以内	2回以内	着粒増加, 新梢伸長抑制
ピオーネ			500~800倍 100~150 μ g/10a		新梢展開葉7~11枚時(開花始期まで)			着粒増加, 新梢伸長抑制
			500倍 150 μ g/10a		満開10~40日後			新梢伸長抑制
シャインマスカット			1,000倍 300 μ g/10a		新梢展開葉7~11枚時(開花始期まで)			着粒増加, 新梢伸長抑制
			1,000~2,000倍 100~150 μ g/10a		満開10~40日後			新梢伸長抑制
			500倍 150 μ g/10a		満開10~40日後			新梢伸長抑制
ぶどう(デラウェア)	1,000倍 300 μ g/10a	新梢展開葉7~11枚時(開花始期まで)	新梢伸長抑制					
ぶどう	ストマイ液剤20 アグレプト液剤	ストレプトマイシン液剤	1,000倍(200ppm)	散布又は花房浸漬	満開予定日14日前~開花始期	1回	1回	無種子化
ぶどう	CX-10	シアナミド液剤	10~20倍 150~200 μ g/10a	結果母枝に散布又は塗布	収穫後 発芽前	1回	2回以内	休眠打破による新梢の萌芽促進及び発芽率の向上
なし			10倍 150~200 μ g/10a	立木全面散布	収穫・落葉後~発芽前	1回	1回	休眠打破による発芽促進及び発芽率の向上
日本なし	ジベレリンペースト	ジベレリン塗布剤	20~30mg/1果	果梗部塗布	満開30日~40日後	1回	2回以内(果梗部塗布は1回以内)	果実肥大促進または熟期促進
			100mg/1枝	新梢基部塗布	満開予定日10日前~満開40日後	1回	2回以内(新梢基部塗布は1回以内)	新梢伸長促進
日本なし(苗木)				頂芽基部塗布または新梢基部塗布	萌芽期~新梢伸長期	3回以内	3回以内	